

だい にっぽん こく ぼう ふ じん かい
大日本國防婦人會

ご提供いただいた写真の中に「国防婦人会」の集合写真が3枚ありました。郡内各地に分会が組織されたことがわかります。

国防婦人会（当時の表記では「國防婦人會」）は、1932（昭和7）年から1942（昭和17）年まで存在した日本の婦人団体で、割烹着^{かつぼう ぎ}と、会の名^{すみ}を墨で書いた白タスキを会服とし、出征兵士の見送りや慰問^{いもんぶくろ}袋の作成など、※銃後^{じゅうご}の活動を行いました。1942年以降は他の組織と統合したり、改編されたりしながらも活動を続けましたが、1945年9月2日（降伏文書調印の日）に解散されました。

※ 銃後とは、戦争中に前線で戦う兵士に対し、その背後にある国内や一般国民など非戦闘地域・非戦闘員を指す言葉です。

ふ じ みねむら
旧 父二峰村



大日本国防婦人会上浮穴郡支部 父二峰村分会（昭和 11 年 4 月 25 日）発会式記念

（撮影場所は不明。学校だと思われるが特定できていない。）

なか つ むら
旧 中津村



くず
久主国民学校（後の中津小学校）の運動場で撮影されたもの

（昭和 16 年頃）

『国民学校』は、1941（昭和 16）年 4 月から 1947（昭和 22）年 3 月末まで存在しました。国民学校以前は「尋常高等小学校」で、現在の「小学校」にあたります。

やなだにむら
旧 柳谷村



柳谷国防婦人水飴製造講習会 昭和 16 年 7 月 20 日

旧柳谷村の本谷にあるお寺で撮影されたようです。(寺名は不明)